

看 学 生  
通 信

# わたぼうし 2017年 2月号

〒174-8502 東京都板橋区小豆沢1-6-8 小豆沢病院 ☎03-3968-7993(直通)

わたぼうし2月号をお届けします♪寒さが続き体調を崩している方が多くいるようです。ご注意ください  
ね。実習やテスト、課題がたくさんと声が聞こえてきそうですが、一步一步進んでいきましょう!応援し  
ていますよ☆

**2017年卒・2018年卒募集!!**

地域を支える医療・看護 一緒にやりませんか

## 病院見学説明会 インターンシップ付き



私たちの病院は、いつでも、どこでも、だれでも安心して受けられる良い医療を地域の人々とともに作りあげてきました。私たちは、患者さまの生活や労働の実態も見つめ、豊かに人間らしく生きることができるよう援助することをめざし、「やさしさと思いやり」を抱いて患者様を看護しています。「患者さまのことを一番に考える看護師になりたい」そんなあなたを私たちは求めています。ぜひ、見学にいらしてください。

### 2月・3月随時開催

申し込み・お問い合わせはこちらまで  
電話:03-3968-7993 mail:kangakusei@kenbun.or.jp

当院のフースに 来てね☆ 病院合同就職説明会に参加します

2月19日(日) マイナビ

会場:ベルサール渋谷ガーデン 13:00~17:00

## 若手研修

1月は多重課題の研修が行われました。臨床の現場では複数の部屋を担当し、夜勤ではもっと多くの患者さんを担当する中で、優先順位をつけて仕事を組み立てなければなりませんよね。様々な問題が重なった時にどのように対応すれば良いかを考える研修です。1回目は机上でのワークを行い2回目の今回は体験型で先輩看護師が実際体験した事例をもとに研修を行いました。対応する研修生とその対応を客観的に見る研修生に分かれ、「もっとこうすれば良かった」や「こんな対応もあったかも」など振り返り今後の看護に活かせる内容になりました。



## 奨学生を募集しています!!

奨学生チーム  
ゆきわり草



小豆沢病院の奨学金制度はお金だけの関係ではなく、毎月奨学金を受けている学生が同じ日に集まり学校での悩みや今やっていることなどを報告したり、医療の情勢を学んだりしています。奨学生になる時期や学校はバラバラですが将来同じ病院で働く仲間として学生時代からの関わりを大切にしています。

<応募資格>

- ・看護師・保健師養成機関在学者または入学決定者。
- ・養成機関卒業後当院に就職する意志があり、奨学生活動に参加できる者。

<給付金額>

月額/5万円 返済なし  
東京都、日本学生支援機構など併用可

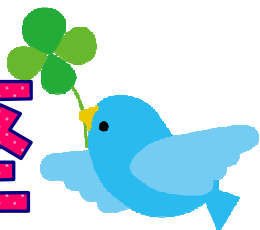
## 奨学金説明会

9:30~10:30

2/18(土)

事前にお問い合わせください

# 土曜講座



日程	メニュー	講師
4/16	フィジカルアセスメント(血圧測定) ベッドメイキング	看護師
5/21	採血の実践	看護師
6/18	オムツ交換、陰部洗浄の実践	看護師、介護福祉士
9/17	公開講座「気になる患者さん訪問」	看護師
10/15	認知症について学ぼう	看護師・介護福祉士
12/10	採血の実践	看護師
1/21	糖尿病について学ぼう・栄養指導の実際	看護師
2/18	検査室体験(血液型を調べてみよう)	検査技師

## 2月18日 検査体験(血液型を調べよう) OAB

2月の土曜講座は小豆沢病院の検査室で検査の実際を体験しましょう。  
さまざまな検査がありますが今回は血液型を調べてみましょう。どのように血液型が判定されるのか検査技師さんと一緒に体験します。ぜひ来て下さいね♪

13:50小豆沢病院外来集合 (開始14時~16時30分)

電話かメールで参加しますと伝えるだけです。当日は動きやすい服装と筆記用具持参で参加してください。  
資料の準備などがあるため**2/15(水)までに申し込み**をお願いします。

電話:03-3968-7993(看護学生室直通 担当者:村上、峠)

メール:kangakusei@kenbun.or.jp

学校名、学年、名前を記入し土曜講座参加とメールしてください。

全てのお申込、お問合せは小豆沢病院学生室(村上・峠)まで

直通TEL:03-3968-7993 E-mail:kangakusei@kenbun.or.jp

携帯TEL:080-1236-0698

小豆沢病院学生室は看護学生の応援をする事で、将来一人でも多くの看護師が誕生する事を願っています。  
そのために看護体験や土曜講座など様々な企画を行ない、通信を中心にして参加を呼びかけています。  
また、それ以外にこちらから病院及び関連施設におけるボランティアのご協力をお願いする事もあります。  
皆さんの個人情報はそのための為に活用しています。  
お申し出があった時には通信の停止、名簿からの削除を速やかに行ないます。

## おらせ

これから看護師になるみなさんに、参加を呼びかけます！  
参加希望の方はお気軽にお問い合わせください

## 北中ブロック 医療・介護活動交流集会 『貧困と格差に立ち向かい、世代をこえてつながろう』

～笑顔の絶えないまちづくりを～

2月25日(土) 14:30~分散会 16:45~記念講演

板橋区立グリーンホール 1階ホール及び会議室

<記念講演>

「子ども食堂から見える貧困、子どもの貧困にどう関わるか」

講師:栗林 知絵子氏(NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長)

全国に広がっている子ども食堂の取り組み。その背景には深刻な子どもの貧困が…子ども食堂の第一人者の栗林さんが「おせっかいおばさん」から始まった取り組みを語ります。

## 1月の土曜講座は 糖尿病を学ぼうでした

糖尿病の病態や治療、看護、事例からどのような看護診断をアセスメントするのか、患者さんの生活背景を把握した生活指導など具体的な講義でした。



### 感想

- 学校ではさらっとしか教えてもらえない所
- もしっかりと教えて頂けて勉強になりました。
- 質問しやすくわからない所をその場で聞くことができ身に着いたと思います。血糖測定は受ける時は怖く、患者さんの気持ちかわかりました。

### 感想

- 基本的な事から、事例、症例のことまでとてもわかりやすく教えて頂きました。言葉も分かりやすい言葉で理解しやすかったです。今後、自身が様々な疾患の療養指導をする時には今回の学びを生かしたいと思います。血糖測定も測定される側の緊張感も学ぶことができました。

